

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	JASS8 改定小委員会		主 査 名：小野 正 就任年月：2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会(防水工事運営委員会)		委員長名：田中亨二 主 査 名：小野 正
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	JASS8 防水工事を発行してから、数年が経過し、この間に業界を取り巻く環境の変化、研究・開発の推進、関連 JIS の改定、新材料・構法の普及などが生じ、現行 JASS の内容の見直しが必要になっている。 JASS8 改定の基本方針に基づいて、本文 & 解説の改定作業を行う。		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：公募したが、応募者なし(2004 年度)		
	主査：小野 正(清水建設) 幹事：輿石直幸(早大) 山宮輝夫(大成建設) 委員：市川裕一(東急建設) 岩井孝次(IWAI 建築研究室) 呉祥根(ソウル産業大学) 大野啓二(久米設計) 梧原幸八郎(公建協) 清水市郎(建材試験センター) 田中亨二(東工大) 土田恭義(フジタ) 堀 長生(大林組) 松本(松本建築事務所) 山田(ハザマ)		
設置 WG (WG 名：目的)	質の異なる防水工法が複数あるので以下の WG を設置して、調査研究、改定を進めている。メンブレン防水WG, ステンレス防水WG、ケイ酸質系塗布防水WG、シーリングWG, 防水層耐久性試験方法WG、シーリング耐久性試験方法WG		
2005 年度予算	315,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	無し
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 小委員会・WG の活動：6 つの WG は、改定の基本方針に沿って改定ポイントの整理・必要情報の収集分析を行い、改定作業を実施している 2. 作業は比較的順調で概ね目標を達成していると判断
委員会活動の問題点・課題	1. 接合部水密設計施工指針を同時改定しているので、負荷が大きくなっている 2. 新材料・工法をどこまで採り上げるかを議論しながら検討する 3. 性能を採り上げて加筆するが、その作業が遅れ気味である

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。